

平成 29 年度「要介護高齢者・障害者の歯科保健医療に関する実態調査」の結果概要

平成30年3月 栃木県健康増進課 がん・生活習慣病担当

1. 調査の目的

栃木県歯科保健基本計画（2期計画）の策定にあたり参考とするため、要介護高齢者及び障害者の入所施設における口腔衛生管理に関する状況や在宅における口腔衛生管理の状況について調査を行いました。

2. 対象施設・事業所

高齢者・・・特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、地域密着型特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所

障害者・・・障害児入所施設、障害者支援施設、相談支援事業所

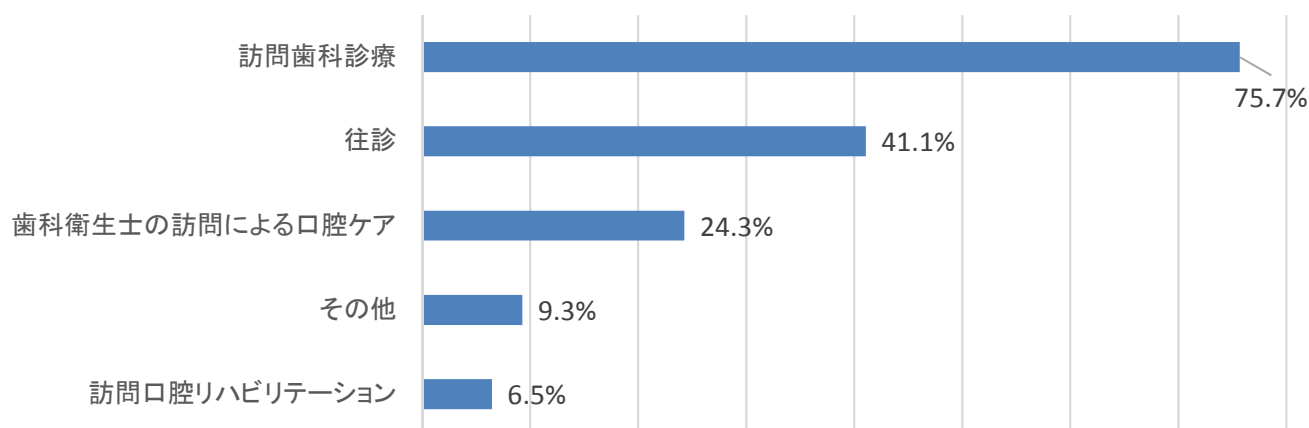
3. 主な集計結果

居宅介護支援事業所を対象とした調査について、主な集計結果は以下のとおりです。

問6. 利用者の歯や口の健康問題について、歯科医療機関とどのように連携していますか。

（あてはまるものすべてに○）

「訪問歯科診療を依頼している」（75.7%）が最も多く、次に「往診を依頼している」（41.1%）、「歯科衛生士による口腔ケアを依頼している」（24.3%）の順に多い。

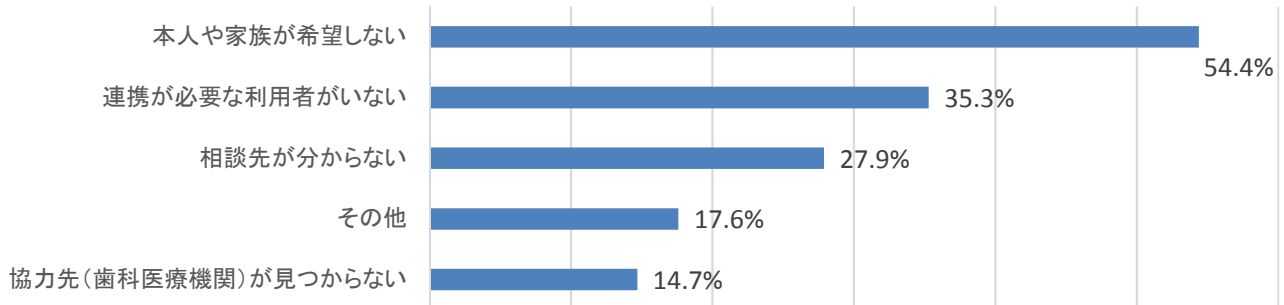


〔参考〕 「その他」(9.3%)の回答内容（抜粋）

- ・ 必要な治療や対応について相談し、アドバイスをもらい、診療につなげるか、もしくは家族に情報提供している。
- ・ 併設のデイサービスやデイケアに月1回歯科医が来訪して口腔内をチェックし、状況報告がある。
- ・ デイサービスで口腔機能向上加算を算定している。
- ・ かかりつけ歯科医と情報交換している。
- ・ 利用者が受診すると、受診先の歯科医療機関から報告がある。

問7. 歯科医療機関と連携していないのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

「本人や家族が希望しないから」（54.4%）が最も多く、次に「連携が必要な利用者がいないから」（35.3%）、「どこに相談すればよいか分からないから」（27.9%）の順に多い。

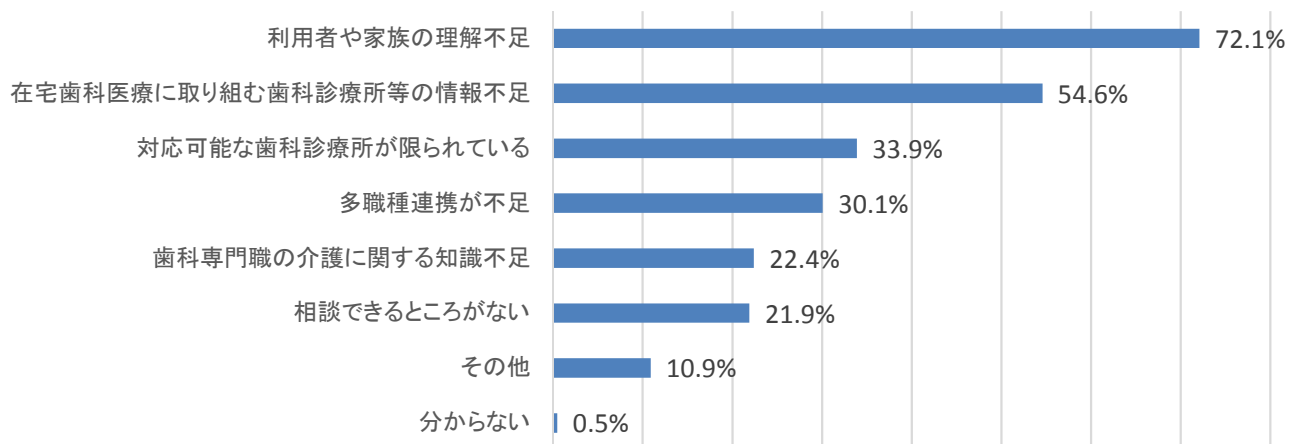


〔参考〕 「その他」(17.6%)の回答（抜粋）

- ・ かかりつけ歯科医の情報を把握できていないため。
- ・ 言語聴覚士と連携して、口腔リハビリや口腔ケアを行っているから。
- ・ どんな時に連携すればよいか分からないから。
- ・ 往診する歯科医院が少ないため。

問9. 高齢化の進展に伴い、在宅歯科医療の充実が求められていますが、どのような課題があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「利用者や家族の在宅歯科医療の有効性について理解が進んでいない」（72.1%）が最も多く、次に「在宅医療に取り組む歯科診療所等に関する情報が不足している」（54.6%）、「訪問診療等の対応可能な歯科診療所が限られている」（33.9%）の順に多い。



〔参考〕 「その他」(10.9%)の回答（抜粋）

- ・ 歯科衛生士を派遣依頼できる場所がない。
- ・ 訪問での治療は機器等が限られており、結局歯科医院まで行かなければならないことが多い。
- ・ 治療が必要な人ほど複数の疾病があり、在宅では治療できないと診断されることが多い。
- ・ 最近は医師、薬剤師、看護師と連携がとりやすくなったが、歯科専門職とは話す機会が少ない。
- ・ 訪問診療の条件や料金、車いすでも受診できる歯科医院などについて、詳しい情報があるとよい。

歯と口腔の健康づくりに関するアドバイス

1. 入れ歯に関すること

入れ歯の作製

- 入れ歯を使った経験がない認知症が進行した方は、型取りのための歯科医師等からの指示が入りにくいために作製が難しく、また、完成しても慣れないために入れ歯をつけて食事ができない、さらに、はずして紛失してしまうなどの問題も起きます。

入れ歯の調整

- 新しく作製した入れ歯は、口の中になじむまで何度か調整が必要です。また、一度作製した入れ歯でも、加齢や薬の副作用などにより唾液の分泌が悪くなって、つけにくくなったり、はずれやすくなったりしてきます。入れ歯が合わなくなってきたら、ゆるくなった部分をうめる修理や金具の調整が出来ることもありますので、歯科医師・歯科衛生士に相談されると良いでしょう。

※ なるべく認知症が軽度なうちに、入れ歯の作製や調整をされることをお勧めします。

2. 口腔ケアに関すること

認知症の人の口腔ケア

- 認知症が進行した方は、口に触るとパニックを起こして拒否したり、口を開けてもらえなかったりすることがあります。まずは、握手や肩、顔など体に触れながら少しずつ口に近づき、表情やジェスチャーなどで口腔ケアをすることを伝えるとよいでしょう。

また、口腔ケアの力が強いと、痛みを感じて拒否につながるがありますので、優しい力でケアを行いましょう。

経管栄養の人の口腔ケア

- 経管栄養の方も、口の中を清潔にすることは必要です。経管栄養になると唾液の分泌が減少するため、かえって汚れがつきやすい状態になり、口臭も強くなります。汚れがひどく、口腔ケアが難しい場合は、無理に汚れを落とそうとしないで、歯科医師・歯科衛生士に相談されるとよいでしょう。

口腔ケアのポイント

- 誤嚥性肺炎を予防するには、歯のみならず舌や粘膜を含む口腔内を清潔に保つ（＝汚れを取って口の外に排出する）ことが重要です。このため、口腔ケアは、汚れが口の奥にいかないよう奥から手前に向かって行いましよう。また、口腔ケアの後は、うがいやスポンジブラシなどで、汚れや汚れた唾液を口の外にしっかり排出することが大切です。

3. 歯科健診に関すること

全ての要介護高齢者について、年1回以上の歯科健診の受診をお勧めします。

本人からの訴えがなくても、「むし歯や歯周病で歯ぐきが腫れている」、「入れ歯があたって傷ができている」など何らかの症状があることもあります。

定期的な歯科健診を行うことで、歯科医師に口腔管理などの相談もできますし、早期発見・早期治療により、本人の身体的な負担も軽くてすみます。

相談窓口や講座等の利用案内

次のような相談窓口や研修等がありますので、ご利用ください。

歯と口腔の健康や在宅歯科医療に関する相談窓口

● とちぎ歯の健康センター

歯と口腔の健康に関する相談に、歯科衛生士が対応します。

- ・ 所在地 宇都宮市一の沢2丁目2番5号
- ・ 運営主体 (一社) 栃木県歯科医師会 ※ 県の委託事業
- ・ 連絡先 ☎ 028-648-6480
- ・ 受付時間 月～金 9:00～16:30
- ・ ホームページアドレス <http://tochigi-da.or.jp/>

● とちぎ在宅歯科医療連携室

在宅歯科医療(病院、施設等を含む)に関する相談を受けたり、訪問歯科診療を行う歯科診療所を紹介したりします。

- ・ 所在地 上記「とちぎ歯の健康センター」内に設置
- ・ 連絡先 ☎ 028-648-0750
- ・ 受付時間 月～金 10:00～16:00

※ 訪問歯科診療や車椅子に対応した歯科診療所の情報は、県歯科医師会のホームページで検索できます。

歯科医院検索

エリア 宇都宮市

住所(町名)
・ 町名は、1文字でも検索できますが、文字の前にはスペースを入れないで下さい。
・ 漢字で入力して下さい。

歯科医院名
・ 医院名は、1文字でも検索できますが、文字の前にはスペースを入れないで下さい。
・ 医院名(漢字、ひらがな、カタカナ等)は正しく入力して下さい。
・ 全角で入力して下さい。

診療科目
 歯科
 小児歯科
 矯正歯科
 歯科口腔外科

訪問診療

スポーツマウスガード作成

障害者への対応
 身体障害
 知的障害
 精神障害
 要介護者

車椅子での診療所入室

駐車場 有

検索

栃木県歯科医師会
Tochigiken-Dental Association

HOME > 歯科医院検索結果一覧

歯科医院検索結果一覧

 県民の皆様へ	医院名 三木歯科医院 院長名 三木 正紀 郵便番号 320-0065 住所 宇都宮市駒生町2335-8 電話番号 028-652-0648
 在宅訪問歯科診療について	医院名 山崎歯科医院 院長名 川崎 三郎 郵便番号 321-0151 住所 宇都宮市西川田町11160-47 電話番号 028-658-7390
 医療・介護関係者の皆様へ	医院名 全澤歯科医院 院長名 全澤 正典 郵便番号 321-0147 住所 宇都宮市針ヶ谷町500-4 電話番号 028-654-2522
 歯科医療従事者の皆様へ	医院名 京下歯科クリニック 院長名 森下 洋 郵便番号 321-0953 住所 宇都宮市東宿部5丁目15号 電話番号 028-634-9888

栃木県歯科医師会について

休日夜間歯科診療所検索

歯と口腔の健康に関する講座

● 県政出前講座

栃木県口腔保健支援センターの歯科医師と歯科衛生士が出前講座を行います。

- ・ 日程 要相談
- ・ 申込み先 栃木県庁内(健康増進課) ☎028-623-3095
- ・ 受付時間 月～金 8:30～17:15

※ 通常業務の都合により、多数のお申し込みいただいた場合には、ご希望に沿えないこともあります。